

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年6月16日(2016.6.16)

【公表番号】特表2013-546227(P2013-546227A)

【公表日】平成25年12月26日(2013.12.26)

【年通号数】公開・登録公報2013-069

【出願番号】特願2013-532877(P2013-532877)

【国際特許分類】

H 04 N 21/258 (2011.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

G 06 Q 30/06 (2012.01)

H 04 N 17/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 21/258

G 06 F 13/00 5 4 0 R

G 06 Q 30/06 1 1 0 E

H 04 N 17/00 M

【誤訳訂正書】

【提出日】平成28年4月22日(2016.4.22)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1つまたは複数のプロセッサおよびメモリを有するサーバにおいて実行される、TV番組に関するリアルタイムの人気情報を提供する方法であって、

前記サーバが、複数の別個の家庭から第1の期間の間ににおける現在のTV視聴情報を受け取るステップであって、前記家庭の現在のTV視聴情報は、前記家庭で現在表示されている1つまたは複数のTV番組を識別する、ステップと、

前記サーバが、前記複数の別個の家庭から前記第1の期間より長くかつ前記第1の期間を含む第2の最近の期間の間ににおける最近のTV視聴情報を受け取るステップであって、前記家庭の最近のTV視聴情報は、前記家庭で前記第2の最近の期間の間ににおいて表示されていた1つまたは複数のTV番組を識別する、ステップと、

前記サーバが、それぞれの家庭の前記現在のTV視聴情報と前記最近のTV視聴情報を、1つまたは複数のデモグラフィックス基準のそれぞれの組に関連させるステップと、

前記サーバが、デモグラフィックス基準のそれぞれの固有の組ごとに、前記デモグラフィックス基準のそれぞれの固有の組に関連する、前記第1の期間の間に受け取られた前記現在のTV視聴情報と前記第2の最近の期間の間に受け取られた前記最近のTV視聴情報をとそれを集約し、前記デモグラフィックス基準のそれぞれの固有の組に関する現在人気があり、かつ、前記第2の最近の期間にわたり人気があり続ける1つまたは複数の推薦されるTV番組を識別して選択するステップと、

前記サーバが、現在人気があるTV番組の識別を求める要求を家庭から受け取るステップであって、前記家庭は第1の組のデモグラフィックス基準に関連する、ステップと、

前記サーバが、前記家庭に情報を送るステップであって、前記情報は前記第1の組のデモグラフィックス基準に関連する、前記選択された1つまたは複数の推薦されるTV番組を識別する、ステップと

を含む方法。

【請求項 2】

前記 1 つまたは複数の推薦される TV 番組を選択するステップが、前記家庭に関連する好みに基づいて、前記識別された 1 つまたは複数の現在人気がある TV 番組をフィルタリングすることを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 1 つまたは複数の推薦される TV 番組を選択するステップが、前記家庭の位置に関連する地域的な好みに基づいて、前記識別された 1 つまたは複数の現在人気がある TV 番組をフィルタリングすることを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

TV 番組に関するリアルタイムの人気情報を提供するためのコンピュータシステムであって、

メモリと、

1 つまたは複数のプロセッサと、

前記メモリ内に記憶され、前記 1 つまたは複数のプロセッサによって実行されるように構成される 1 つまたは複数のプログラムと

を含み、前記 1 つまたは複数のプログラムが、

複数の別個の家庭から第 1 の期間の間ににおける現在の TV 視聴情報を受け取るための命令であって、前記家庭の現在の TV 視聴情報は、前記家庭で現在表示されている 1 つまたは複数の TV 番組を識別する、命令と、

前記複数の別個の家庭から前記第 1 の期間より長くかつ前記第 1 の期間を含む第 2 の最近の期間の間ににおける最近の TV 視聴情報を受け取る命令であって、前記家庭の最近の TV 視聴情報は、前記家庭で前記第 2 の最近の期間の間ににおいて表示されていた 1 つまたは複数の TV 番組を識別する、命令と、

それぞれの家庭の前記現在の TV 視聴情報と前記最近の TV 視聴情報とを、1 つまたは複数のデモグラフィックス基準のそれぞれの組に関連させるための命令と、

デモグラフィックス基準のそれぞれの固有の組ごとに実行される、前記第 1 の期間の間に受け取られた前記現在の TV 視聴情報と前記第 2 の最近の期間の間に受け取られた前記最近の TV 視聴情報をそれぞれ集約し、前記デモグラフィックス基準のそれぞれの固有の組に関する現在人気があり、かつ、前記第 2 の最近の期間にわたり人気があり続ける 1 つまたは複数の推薦される TV 番組を識別して選択するための命令と、

現在人気がある TV 番組の識別を求める要求を家庭から受け取るための命令であって、前記家庭は第 1 の組のデモグラフィックス基準に関連する、命令と、

前記家庭に情報を送るための命令であって、前記情報は前記第 1 の組のデモグラフィックス基準に関連する、前記選択された 1 つまたは複数の推薦される TV 番組を識別する、命令と

を含む命令と、

を含む、コンピュータシステム。

【請求項 5】

1 つまたは複数の推薦された番組を選択するための前記命令が、前記家庭に関連する好みに基づいて、前記識別された 1 つまたは複数の現在人気がある TV 番組をフィルタリングするための命令を含む、請求項 4 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 6】

1 つまたは複数の推薦された番組を選択するための前記命令が、前記家庭の位置に関連する地域的な好みに基づいて、前記識別された 1 つまたは複数の現在人気がある TV 番組をフィルタリングするための命令を含む、請求項 4 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 7】

コンピュータシステムによって実行される 1 つまたは複数のプログラムを記憶するコンピュータ可読記憶媒体であって、前記 1 つまたは複数のプログラムが、

複数の別個の家庭から第 1 の期間の間ににおける現在の TV 視聴情報を受け取るための命

令であって、前記家庭の現在のＴＶ視聴情報は、前記家庭で現在表示されている1つまたは複数のＴＶ番組を識別する、命令と、

前記複数の別個の家庭から前記第1の期間より長くかつ前記第1の期間を含む第2の最近の期間の間ににおける最近のＴＶ視聴情報を受け取る命令であって、前記家庭の最近のＴＶ視聴情報は、前記家庭で前記第2の最近の期間の間ににおいて表示されていた1つまたは複数のＴＶ番組を識別する、命令と、

それぞれの家庭の前記現在のＴＶ視聴情報と前記最近のＴＶ視聴情報とを、1つまたは複数のデモグラフィックス基準のそれぞれの組に関連させるための命令と、

デモグラフィックス基準のそれぞれの固有の組ごとに実行される、前記第1の期間の間に受け取られた前記現在のＴＶ視聴情報と前記第2の最近の期間の間に受け取られた前記最近のＴＶ視聴情報をとそれを集約し、前記デモグラフィックス基準のそれぞれの固有の組に関する現在人気があり、かつ、前記第2の最近の期間にわたり人気があり続ける1つまたは複数の推薦されるＴＶ番組を識別して選択するための命令と、

現在人気があるＴＶ番組の識別を求める要求を家庭から受け取るための命令であって、前記家庭は第1の組のデモグラフィックス基準に関連する、命令と、

前記家庭に情報を送るための命令であって、前記情報は前記第1の組のデモグラフィックス基準に関連する、前記選択された1つまたは複数の推薦されるＴＶ番組を識別する、命令と

を含む命令と、

を含む、コンピュータ可読記憶媒体。

#### 【請求項8】

1つまたは複数の推薦された番組を選択するための前記命令が、前記家庭に関連する好みに基づいて、前記識別された1つまたは複数の現在人気があるＴＶ番組をフィルタリングするための命令を含む、請求項7に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

#### 【請求項9】

1つまたは複数の推薦された番組を選択するための前記命令が、前記家庭の位置に関連する地域的な好みに基づいて、前記識別された1つまたは複数の現在人気があるＴＶ番組をフィルタリングするための命令を含む、請求項7に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

#### 【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0056

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0056】

好ましい実施形態では、伝送が生じるたびに伝送されていない全ての視聴履歴データを传送する。具体的には、伝送が生じるときに利用者がテレビ番組を現在見ている場合、そのテレビ番組を传送情報内に含める。図9に示すように、現在視聴されている番組は、「現在」910-1から910-nである。一部の実施形態では、僅かに長い時間を「最近」908-1から908-nとして識別する。図9に示すように、「現在」は「最近」に含まれている。

#### 【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0057

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0057】

履歴データ912（個々の視聴履歴906-1から906-nを含む）を集約して集約済み履歴914を形成する。「最近」の視聴データを集約すると最近の集約済み履歴916が形成され、「現在」の履歴を集約すると現在の人気リスト918が形成される。一部の実施形態では、履歴データを頻繁に集約する。例えば5分おき、1分おき、あるいは5

秒おきにである。集約は、少なくとも 2 つの異なる次元内で行うことができる。時間の次元では、視聴履歴データを様々な期間にわたって集約することができる。図 9 には、「現在」の期間ならびに「最近」の期間を示す。この図面には「最近」の期間を 1 つしか示していないが、集約目的で多くの異なる期間（例えば直近の 1 分、直近の 5 分、直近の 30 分、直近の 1 時間、直近の 24 時間、前の週等）を使用することができる。一部の実施形態では、推薦を形成する際に「現在」の期間しか使用しないが、代替的実施形態では、「現在」の期間の代わりにまたはそれに加えて他の期間を使用する。例えば一部の実施形態は、利用者がどの番組を少なくとも数分間見続けるのかを突き止める。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【図9】

